

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

もふもふ インベイン



イブニング イブニング イブニング イブニング

65期 2024



20XX年
宇宙へと進出した
我々地球人は

月の裏側で
異星人と遭遇した

本当に月に兎が
住んでいたのだ

遠い銀河と月の裏側を
ワームホールで
繋ぐような圧倒的
科学力を持ちながら

異星人はなぜか
我々人類に
友好的だった

絵本の兎みたいな
可愛い姿の
異星人たちは

意外にも我々
地球人との
共存を望んだ

月のヘリウム3を
使った融合炉を含む
超科学技術の提供と

軌道エレベーターの
建設を約束する
対価として

地球上への
移民を希望した

そんな宇宙人たちは
地球に領土を占有する
訳でもなく

なんと



掃除や洗濯

片付けから
家の保守

毎日の食事の
準備まで

全部やってくれる

しかも
対価を求めない

疲れも知らない

宇宙人は自らを
受け入れた人類を
全ての雑用と労働
から解放した

本当に食事が
必要無いん
ですね

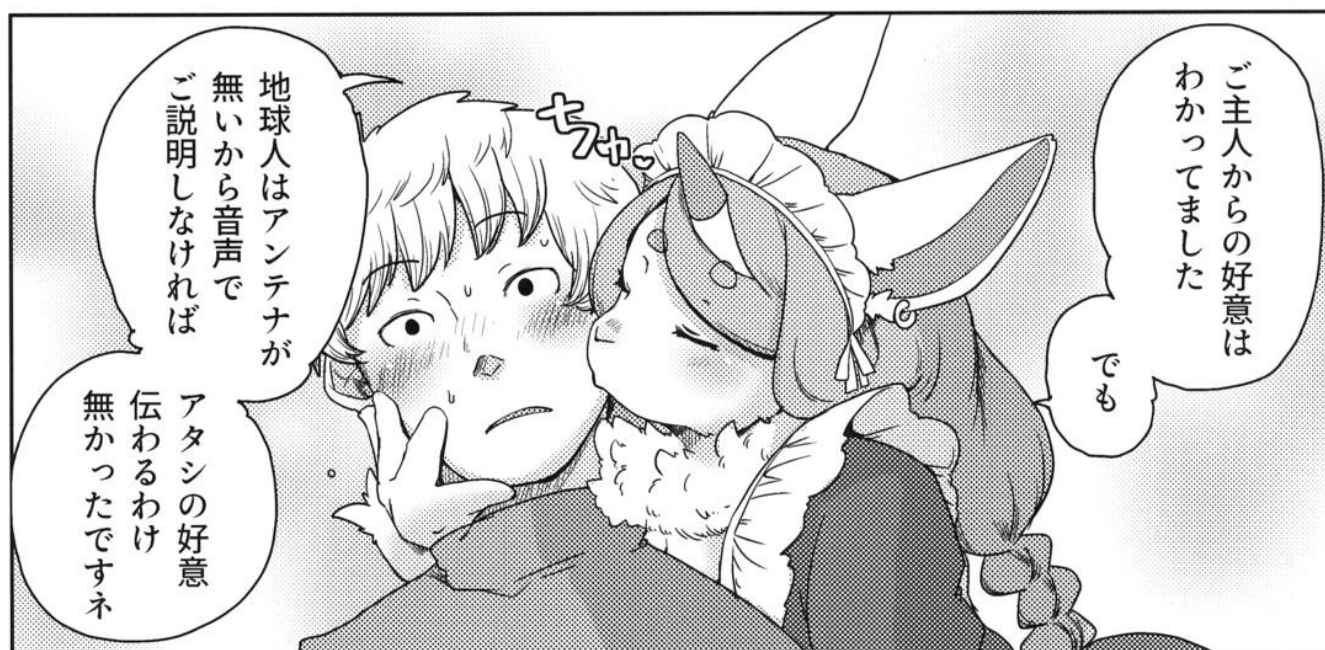
基本的に水と日光で
エネルギー生産します

消化管もありますが
体臭とか排泄物とか
出ちゃいますので
ご迷惑かと

でも、お望みなら
明日から一緒に
食事をしましょう

そしてどんな
些細な望みも
叶えてくれた













ああッ!!
ごめん
なさい!

飲んじや
ダメー!!

鼻腔いっぱい
広がる刺激臭!
配偶子を包む
粘液に興奮作用
がある!?



なんだか
とても

興奮して
きました



性交前に発情を
促進する体液を
経口注入する

合理的ですね
地球人……♡

たぶん
違います……











その後
何度も何度も
搾られた……

もうお腹の中が
いっぱいです♥

はー



すみません
あまりにも
良すぎて……

責任は取り
ますんで

ご心配
無用です

子を産んで
あげられたら
良かったん
ですけどね



ネリーさんには
ずっと傍に
居て欲しい

僕の嫁さん
になってくれませんか

え？

異星人ですよ？

それでも愛して
くれるんですか？



アタシだけを
愛してください

たくさん
可愛がって
ください♥

ね？



関係ないさ

わかりました
それがご主人の
望みならば

ぎゃーッ

はい



ずっとふたりで
甘い甘い毎日を
過ごしましょう♥

お世話します

あなたが天寿を
全うするまで

あゝあゝあゝ

異星人は全ての地球人に
それぞれの理想の姿で
現れ無償の愛をもって
その人生を満たした

もたらされた超科学技術
は全ての問題を解決し
同時に文明や文化は
発展を止めた

そして地球人は
繁殖をも忘れ去り
ゆつくりとゆつくりと
幸せに包まれながら

絶滅する

後に『地球』と呼ばれた
この惑星は
アルIIミラーJ達の
星となったのだった

Invasion completed.

あとがき

初めての方には初めまして！
お馴染みの方にはホントお待たせしました。

ほぼ2年ぶりの同人誌新刊です。
いやホントここ何年かものすごく
忙しかったのでぜんぜん同人誌が
描けなくて悔しい思いをしてました

実の所そんなに用意周到だったわけ
では無くて、ネタがまとまったのが
正月開けてから
ネーム始めたのはもう成人の日を
過ぎたあたりからでして
ホントぎりぎり間に合いました。
大好きなテーマの偽SFです
いいですね宇宙……………

内容はいつものアシなんですけど
お手に取って下さった方に
楽しんでもらえたらいいなあと。

またこうして隙を見て
同人誌を描いてイベントに参加…
そんな楽しい事を続けていけるよう
色々頑張ってみます☆

それでは、またどこかのイベントへ
新刊持って会いにいけるようにと
願いつつ。

瀬戸内くらげ
2024.01.16



■奥付■

《もふもふインベイジョン》

発行日：2024年01月21日

発行者：のら屋

発行人：瀬戸内くらげ

印刷所：(有)ねこのしっぽ様

連絡先：nora@noraya.sakuraweb.com

※異星人アル=ミラーズ族

地球から遠く離れた銀河に
生息する高度に発展した
知的生命体である

ワームホールを使って宇宙を
自在に旅する技術力を持つ
住んでいた恒星系が消滅したため
自分たちに適合する惑星を
侵略しながら生息域を広げている

その性質は穏やか(?)で
武力という手段は使わず
知的生命に寄り添い親身に尽くし
自分たちの虜にして繁栄を止め
最期のひとりまで幸せに生涯を
全うさせて絶滅させる

地球には獣人の姿で出現したが
侵略対象に合わせた姿で現れる

オスは絶滅しておりどうやって
繁殖しているかは謎だが
その個体寿命は
永遠とも噂され繁殖の必要すら
無いのかもしれない

太陽系が終わりを迎える頃また
次の侵略を始める事でしょう

